

「デザインフォト」新登場 広がるネット販売のバリエーション

幼稚園や学校写真のネット販売は、いまや市場のなかで完全に市民権を得たとと言っても良いだろう。そのネット販売のパイオニアが、エグゼックである。2006年に写真専用ネット販売システム「PhotoStore」を立ち上げ、今年で10年目を迎える。

過去9年の実績とノウハウを引っ提げてこのPHOTO NEXTに臨んだ同社は、写真館での販売を第一に考えて作られた「PhotoStore」の魅力を来場者に大々的にアピールした。

また、それだけでなく、新製品として、1枚に数カット入れることができる

(フレーム付き)「デザインフォト」のネット販売を開始したことも大きな話題となった。これまでのネット販売は1枚単位での販売機能だけであったが、この「デザインフォト」では、好きな画像を数カット選び、文字入れして額装を施すというオリジナリティーの高い商品となっている。一般的に、スポーツ大会等のパネル(集合写真+選手名)があるが、その個人版ともいえるもの。これまでのパネルで個人の写真を組み入れることは、受注や制作の面で大変な作業になることから、手付かずの状態であったが、それをネット販

売で可能にしたことで、高い関心が寄せられた。ネット販売のバリエーションを上げた商品として来場者から注目を集めた。

また、「PhotoStore」の新機能として、販売画面のカスタマイズ機能を使いやすくしたことも話題になった。販売画面で店の情報や写真などが、それまでの複雑な工程を少なくして、簡単に編集できるようになったもの。このように、ネット販売のより良い環境作りや新商品開発に今後も積極的に取り組んでいく方針を打ち出している。



セミナー会場では、静岡県のフォトスタジオ SAIGO の西郷雅好氏を講師に「地域密着型の学校写真、ネット販売活用術」のテーマで、PhotoStore の魅力を紹介した



実際に操作し、PhotoStore を実感



新製品の「デザインフォト」1枚に数カット入るオリジナリティーの高い商品をネット販売